

平成25年7月24日
独立行政法人理化学研究所
横浜事業所
契約担当役
研究支援部長 岩田 伸一

入札公告

下記のとおり一般競争入札に付します。

記

1. 競争に付する事項

- (1) 件名 杉山特別研究室が行う「薬物動態、薬効、毒性について、in vitro (試験管内) から in vivo (生体内) の予測、薬物間相互作用、個人間変動や病態時変動の予測などを可能にする統合的な創薬支援システムの開発」研究業務に関する労働者派遣 (25-横-049)
- (2) 仕様 別に交付する仕様書のとおり
- (3) 履行期間 自 平成25年9月1日 至 平成26年3月31日
- (4) 履行場所 〒230-0045 神奈川県横浜市鶴見区末広町1-6 横浜バイオ産業センター
独立行政法人理化学研究所 社会知創成事業 イノベーション推進センター
杉山特別研究室

2. 競争に参加する者に必要な資格

- (1) 独立行政法人理化学研究所契約事務取扱細則第5条の規定に該当しない者であること。
- (2) 国の競争参加資格 (全省庁統一資格) 又は独立行政法人理化学研究所競争契約参加資格のいずれかにおいて、平成25年度に「役務の提供等」の「A」、「B」、「C」又は「D」の等級に格付けされている者であること。
- (3) 「労働者派遣事業の適正な運営の確保及び派遣労働者の保護等に関する法律」(昭和60年法律第88号) に定める一般派遣元事業主又は特定派遣元事業主であること。
- (4) 本入札公告から開札の時までの期間に独立行政法人理化学研究所の物品購入等契約に係る取引停止等の取扱要領に基づく取引停止を受けていないこと。
- (5) 仕様書に規定する条件を全て満たすサービスを提供できること。

3. 提出書類の締切日時及び受付場所

- (1) 日時 平成25年8月7日 15時00分
- (2) 場所 神奈川県横浜市鶴見区末広町1丁目7-22
独立行政法人理化学研究所 横浜事業所 研究支援部 契約課
[担当: 雷]

4. 入札保証金及び契約保証金 免除

5. 入札の無効

本公告に示した入札参加に必要な資格のない者のした入札及び入札の条件に違反した入札は無効とする。

6. 開札日

平成25年8月26日

7. 落札者の決定方法

- (1) 予定価格の制限の範囲内の金額を提示した競争参加者であって、別紙仕様書で規定する内容に適合し、採用し得ると判断した資料を提出した競争参加者の中から、最低価格をもって有効な入札を行った者を落札者と定める。
- (2) 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の5パーセントに相当する額を加算した金額 (当該金額に1円未満の端数が生じた場合は、切り捨てた金額とする。) をもって落札価格とするので、入札者は、消費税にかかる課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった金額の105分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

8. 入札説明書

詳細は入札説明書による。

9. 入札説明書等の交付

- (1) 交付期間 本公告の日から平成25年8月7日 15時00分まで
(2) 交付方法 理化学研究所ホームページ（調達情報）よりダウンロード
<http://choutatsu.riken.jp/r-world/info/procurement/>

1 0. 仕様書に対する質問受付

- (1) 提出期限 平成25年7月31日 15時00分
(2) 提出場所 3. (2)に同じ

1 1. 入札説明会又は現場説明会
なし。

1 2. 派遣労働者が従事する業務の内容

独立行政法人理化学研究所 社会知創成事業 イノベーション推進センター 杉山特別研究室が行う「薬物動態、薬効、毒性について、in vitro（試験管内）から in vivo（生体内）の予測、薬物間相互作用、個人間変動や病態時変動の予測などを可能にする統合的な創薬支援システムの開発」研究開発業務に関し、以下の業務を行う。

- ・動態、代謝に関する試験：肝細胞、肝ミクロゾームを用いた輸送、代謝に関するスクリーニング試験、肝細胞、ミクロゾームを用いた阻害、誘導試験。
- ・血漿及び尿中薬物濃度分析：HPLC-UV、LC-MS/MSを用いた測定法の確立（バリデーション試験）及び測定。
- ・動物（マウス、ラット）を用いた薬物動態試験。血中濃度、尿中排泄、胆汁中排泄を継続的に測定する試験。
- ・細胞培養実験：クリーンベンチ内細胞培養、培地作成を行う。
- ・分子生物学実験：PCR、シーケンスを行う。
- ・生化学実験：SDS-ポリアクリルアミドゲル電気泳動（SDS-PAGE）、ウェスタンブロッティングを行う。
- ・薬物動態解析：クリアランスの概念、生理学的薬物速度論モデル（PBPK model）を用いた解析。（薬物間相互作用の解析、遺伝子多型による影響、病態による影響の解析）
- ・パソコンを使用した報告書の作成を行う。
 - ① Word：基本的な表の作成や文章レイアウトの編集（段落書式、インデント等）を行う。
 - ② Excel：簡単な計算、基本グラフ（棒、円、折れ線等）の作成を行う。
 - ③ PowerPoint：グラフや表を含むスライドの作成を行う。
- ・本研究業務の報告会や会議に参加する。
- ・必要が生じた際には、前任者からの引継ぎ、後任者への引継ぎ（マニュアルの作成を含む）を行う。
- ・その他関連事項の支援を行う。

1 3. 派遣労働者の要件

業務開始日時点で以下のすべての要件を満たすこと。

- ・理工医薬系大学院卒業以上で、博士の学位を有する方。
- ・薬物動態解析：微分方程式および数理モデルを用いた解析の経験を有すること。
- ・動態、代謝に関する試験：肝細胞、肝ミクロゾームを用いた輸送、代謝に関するスクリーニング試験、肝細胞、ミクロゾームを用いた阻害、誘導試験の経験を有するもの。もしくは、抵抗なく行えること。
- ・血漿及び尿中薬物濃度分析：HPLC-UV、LC-MS/MSを用いた測定法の確立（バリデーション試験）及び測定の経験を有すること。
- ・動物（マウス、ラット）を用いた薬物動態試験。血中濃度、尿中排泄、胆汁中排泄を継続的に測定する試験の経験を有すること。
- ・細胞培養実験：クリーンベンチ内細胞培養、培地作成を行う経験を有するもの。
- ・分子生物学実験：PCR、シーケンスを行った経験を有するもの。もしくは、抵抗なく行えること
- ・生化学実験：SDS-PAGE、ウェスタンブロッティングを行った経験を有するもの。もしくは、抵抗なく行えること。
- ・パソコンを使った報告書の作成の実務経験を3年以上有すること。
- ・Power Pintでスライドの作成の実務経験を3年以上有すること。
- ・実験ノートを毎日、的確に記載出来ること。

- ・時間外・休日勤務に対応できること。
- ・積極性、協調性、柔軟性があり、臨機応変に対応できること。
- ・円滑なコミュニケーション力があり、指揮命令者等と業務上必要な連絡を円滑にとれること。
- ・本業務を遂行する上で健康状態に問題の無いこと。
- ・他のスタッフと協調して業務を実施できること。
- ・独立行政法人理化学研究所を離職後1年以内の者でないこと（60歳以上の定年退職者を除く）。

14. その他

- (1) 契約に係る情報の公表：当研究所と一定の関係を有する者と契約する場合には、当研究所からの契約者への再就職状況等について公表を行うものとする。詳細については、以下を参照のこと。

URL：<http://choutatsu.riken.jp/r-world/info/procurement/info/detail/id/000004431>

- (2) 入札公示、入札説明書、仕様書その他入札に係る書類に記載されている派遣労働者の就業部署、所属や指揮命令者の氏名等は、組織改正や異動等により変更の可能性がある。

以上